

成増地区防災マップ

板橋区町会連合会 成増支部
板橋区 危機管理室

・このマップは「平成27年度板橋区地域別防災対策マニュアル策定ワークショップ」により作成されたものです。
・大規模災害に備えて、このマップをもとに「災害時の危険」を具体的に想定し、「防災上の資源」を使ってどのように対応するか確認しましょう。

・板橋区が所有するデータを用いていますが、データの精度の都合上、実際の位置と地図上の位置にずれがある可能性があります。
・この防災マップの作成にあたっては、株式会社ミッドマップ東京の承認を得て、背景図を使用しています。また、地図の無断複写を禁じます。(利用許諾番号MMT利許第27028号-42)

防災上の資源

- | | |
|-------------|--------------------------|
| 地区内残留地区 | 防災行政無線放送塔 |
| 一時集合場所 | 住防・消防隊格納庫 |
| 避難場所 | AED設置場所 |
| 避難所 | 土のうステーション |
| 消火栓 | 消防署 |
| 街頭消火器 | 警察署 |
| 防火水槽 | 救急病院 |
| 防災協力井戸 | 区役所・支所・区民事務所 |
| 防災用深井戸 | 地域センター |
| 災害時給水ステーション | 区民集会所・ホール
ふれあい館・いこいの家 |

その他防災上の資源 (写真一部掲載)

公園、植物園、駐車場、高台・高層建物(水害時避難先)、区民農園、畑、集会所、消防団詰所、建設業資機材、病院医院、高齢者サービスセンター、住宅型老人ホーム、特別養護老人ホーム、新聞販売所、井戸、掲示板、避難場所への案内板、行き止まり看板、公衆電話

災害時の危険

- | | |
|---|--|
| 地盤(崩壊)
地震・水害に弱い地盤
崖地、傾斜地、よう壁
低地の住宅、暗渠
緑道、水路 | 建物(火災・崩壊)
木造住宅密集地
木造飲食店が並ぶ商店街
老朽住宅、空き家
ごみ屋敷
危険物屋内貯蔵施設
古いブロック塀・重量塀
集合住宅での生活支障 |
| 道路(閉塞・通行支障)
細街路、行き止まり路
狭い歩道、階段、坂道
自動販売機・電柱・看板
(落下、転倒の恐れ)
緊急交通路の渋滞・閉塞
駅前の違法駐輪
道路上の花壇 | 鉄道
鉄道遮断機の閉止
線路橋脚の落橋
避難を遮る線路
駅前での帰宅困難者 |

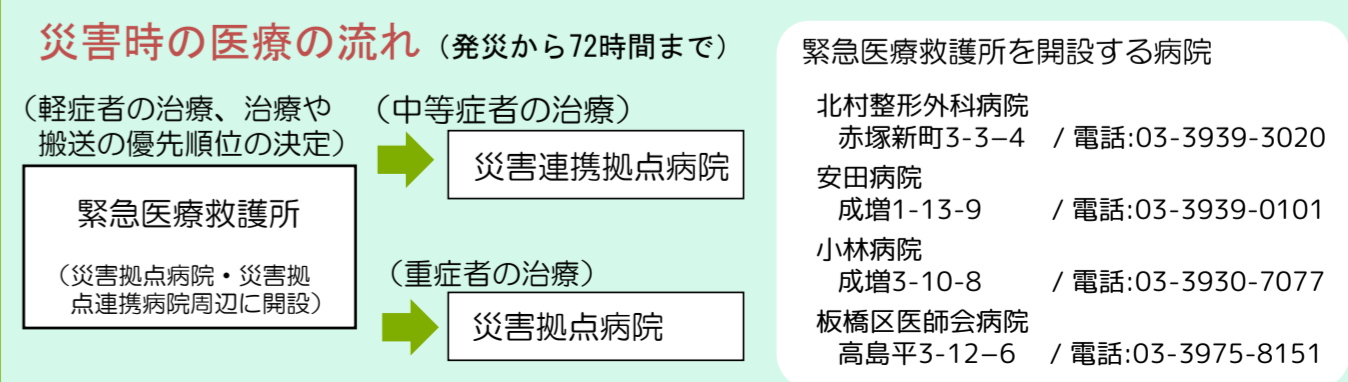
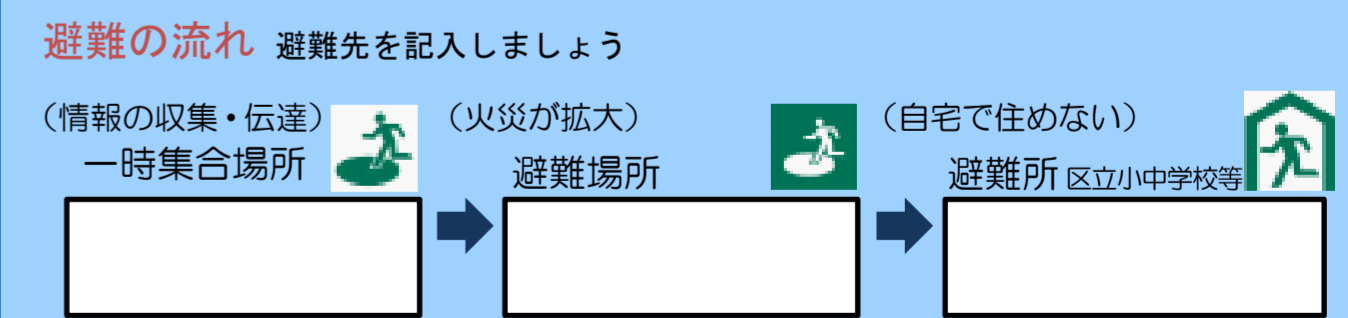
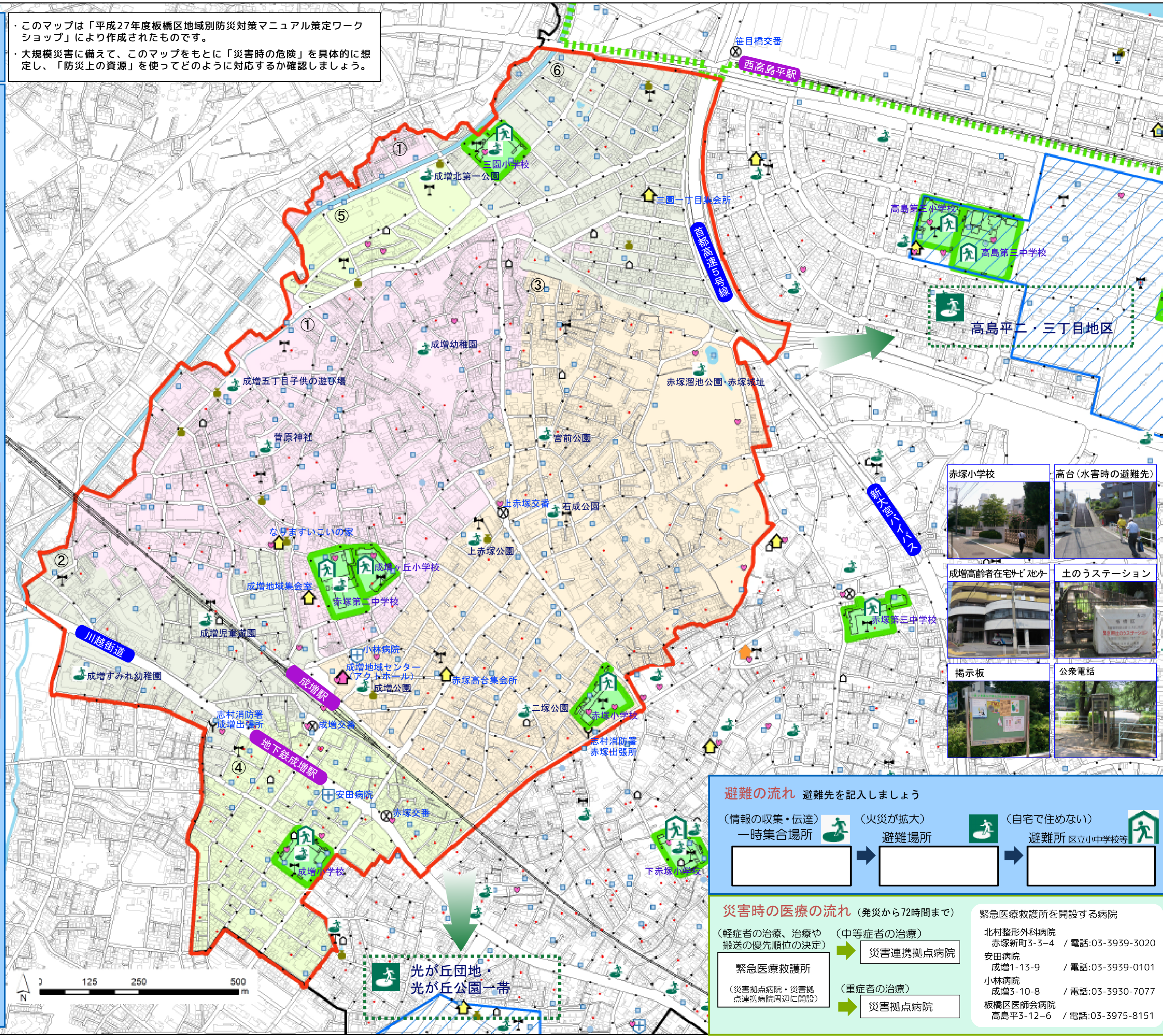
町会・自治会(住民防災組織)

町会名	一時集合場所名
①成増第一町会	成増幼稚園・赤塚第二中学校 菅原神社・成増五丁目子供の遊び場 三園小学校
②成増第二町会	成増すみれ幼稚園・成増児童遊園
③上赤塚町会	成増公園・二塚公園 石成公園・上赤塚公園 赤塚溜池公園・赤塚城址・宮前公園
④成増南町会	成増小学校
⑤都営成増団地自治会	成増北第一公園
⑥三園一丁目町会	赤塚溜池公園・赤塚城址・三園小学校

支部域 板橋区域
町会、自治会区域

マップ・住民防災組織に関する問合せ先
危機管理室 / 電話:03-3579-2211
成増地域センター / 電話:03-5998-6881

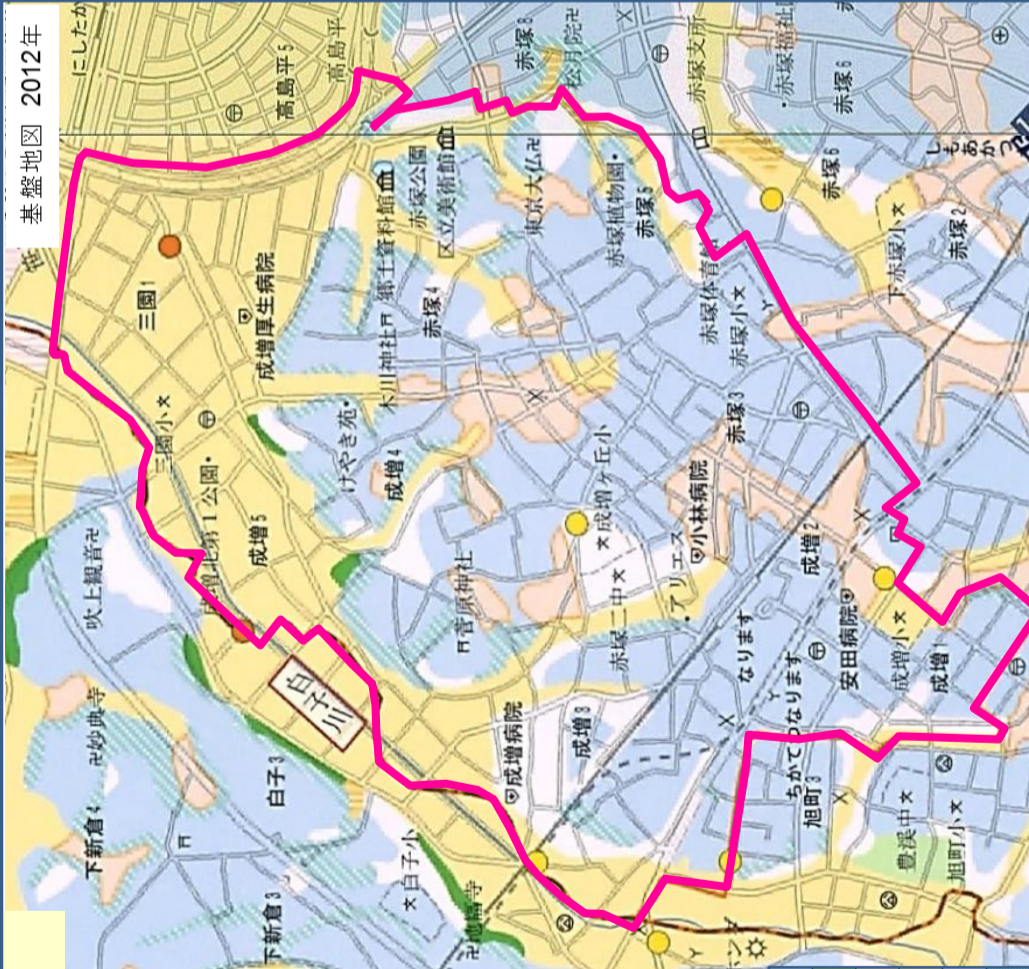
刊行物番号
27-134



①土地条件図

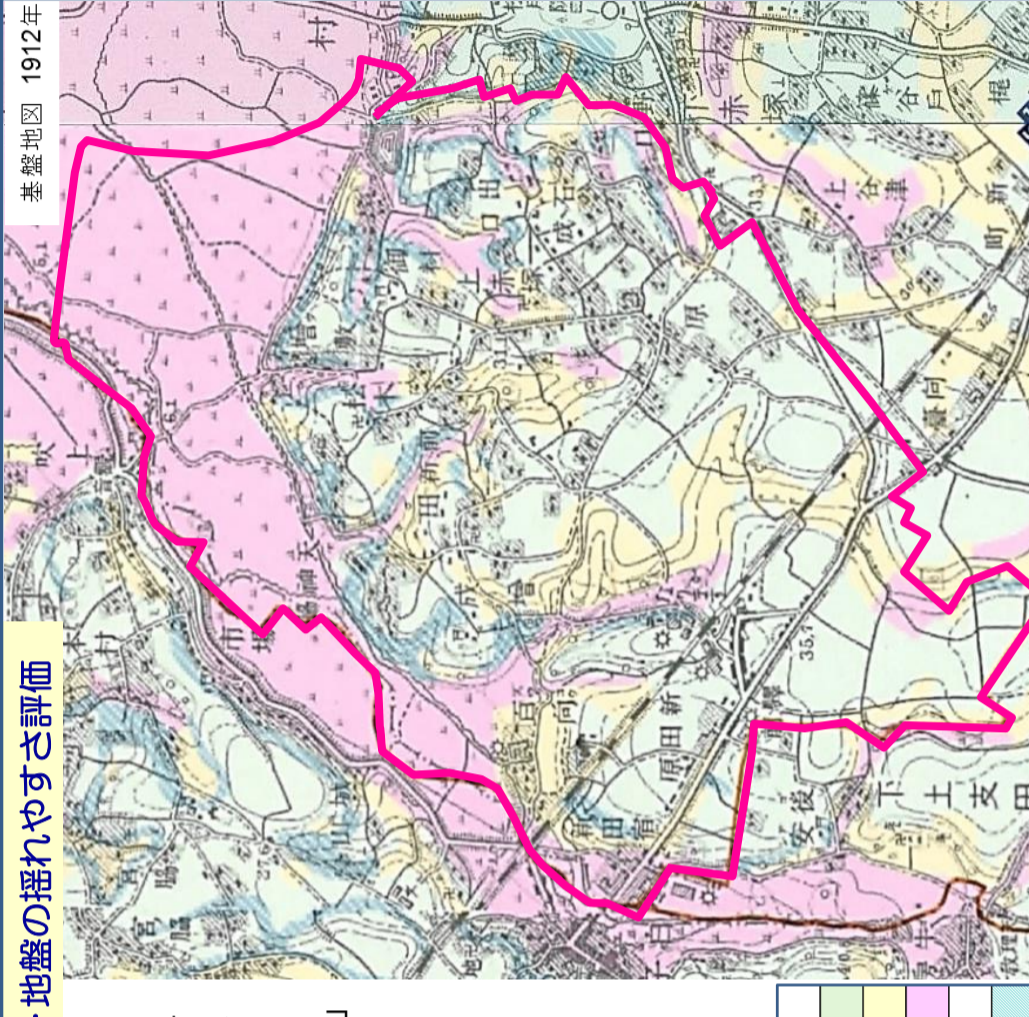
武蔵野台地のへりにあたり、段丘と北部の荒川低地や白子川の谷底平野の間に、浅い谷や山地斜面、切土地が見られる。

更新世段丘、山麓堆積地形、凹地、浅い谷、盛土地・埋立地、切土地、山地斜面等



低地部(盛土地)は揺れやすさ「大」、切土地や谷は「やや大」、段丘面は揺れやすさ「中」である。

揺れやすさ評価: 中, やや大, 大, 評価対象外, 山地斜面等



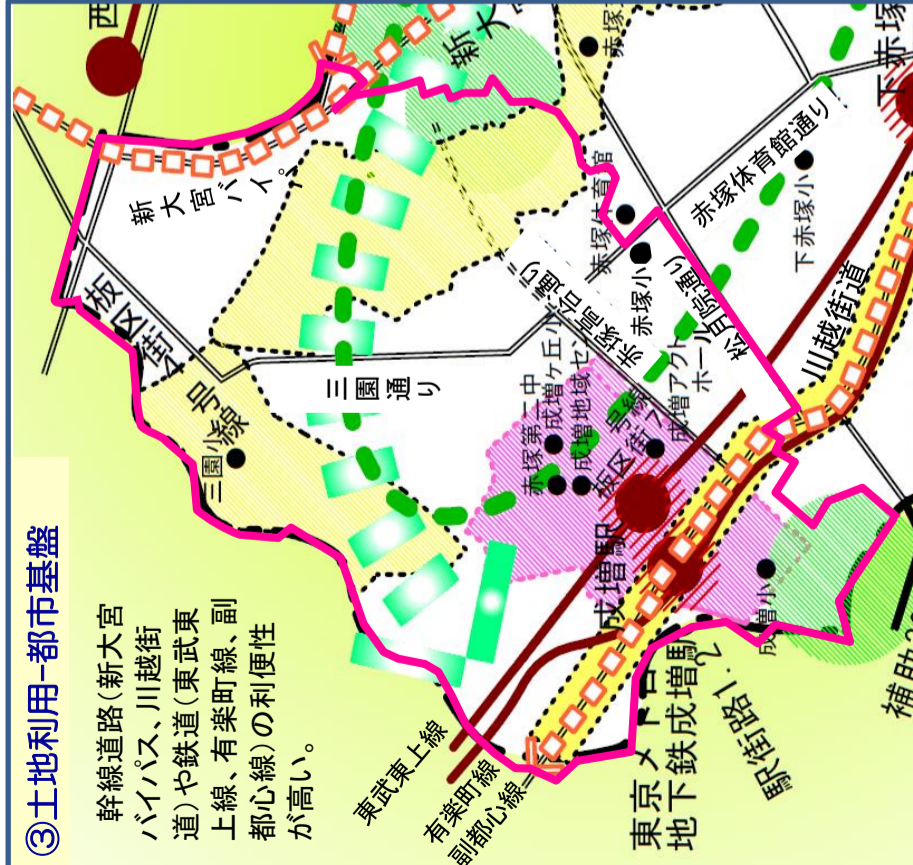
②旧版地図・地盤の揺れやすさ評価

地区の地域特性を「鳥の目」で見ると、まち歩きをして、「虫の目」でまちの様子を確認しましょう。自宅周辺の「災害時の危険」と「防災上の資源」を写つけて「まち歩きマップ」を作り、身近でどんな被害が起こるか想像しましょう。



③土地利用-都市基盤

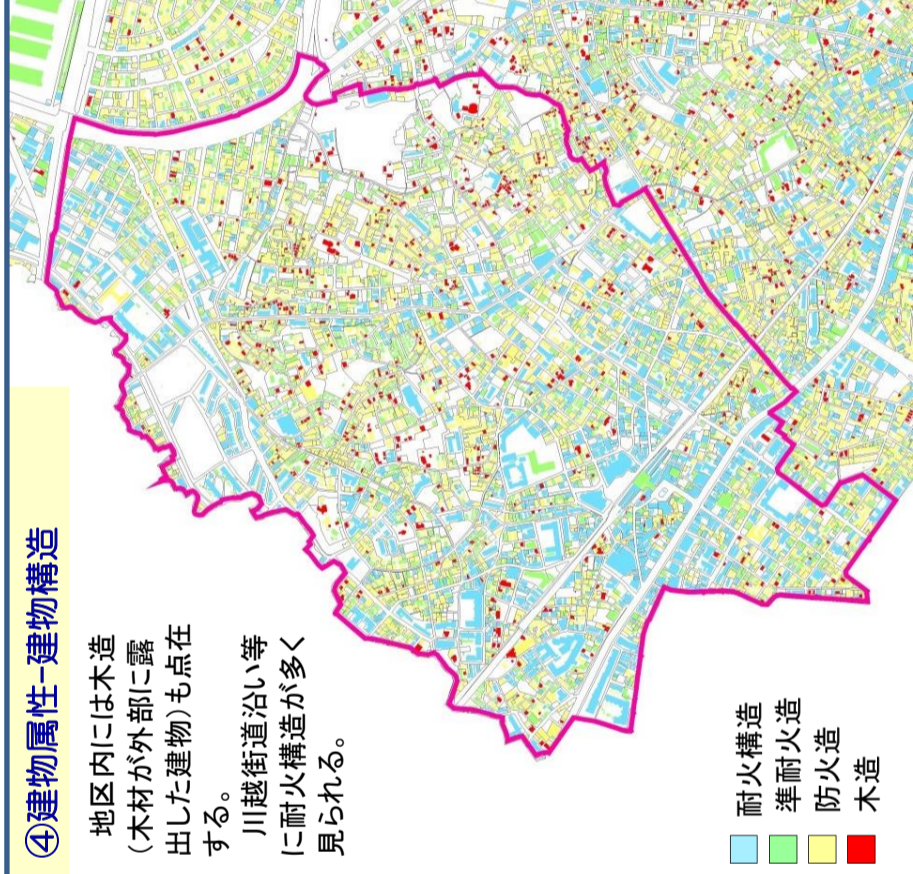
幹線道路(新大宮バイパス、川越街道)や鉄道(東武東上線、有楽町線、副都心線)の利便性が高い。



④建物属性-建物構造

地区内には木造(木材が外部に露出した建物)も点在する。川越街道沿い等に耐火構造が多く見られる。

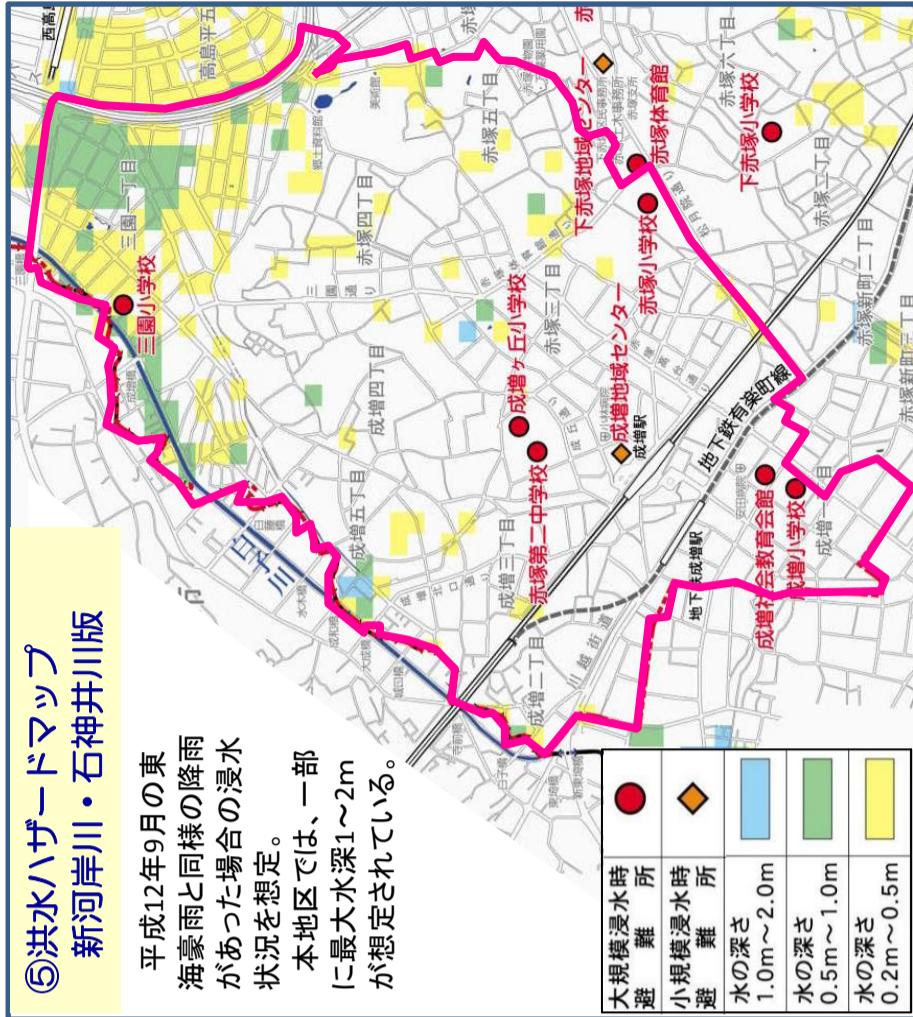
耐火構造, 準耐火造, 防火造, 木造



⑤洪水ハザードマップ

平成12年9月の東海豪雨と同様の降雨があった場合の浸水状況想定。本地区では、一部に最大水深1~2mが想定されている。

大規模浸水時, 小規模浸水時, 水の深さ (1.0m~2.0m, 0.5m~1.0m, 0.2m~0.5m)



防災・緊急情報メール配信サービスに登録しましょう

- 登録したアドレス宛に板橋区の災害や気象などの情報を配信します。
主な発信情報 - 【地震の情報】【板橋区内の気象情報・注意報】ほか
登録方法 右のQRコードを読み取るか、空メールを送信してください。



安否確認サービスの利用方法を確認しましょう

- 災害用伝言ダイヤル「171」の使い方を確認し体験しよう (毎月1日・15日は体験利用日)
伝言の録音
①「171」にかける
②「1」+「市外局番からの電話番号」
③ガイダンスが流れた後、ピットという音の後に、伝言を録音します

防災行政無線・電話応答サービスについて

- 災害発生時に地域住民の生命・安全を守るために必要な緊急情報を伝える手段として、防災行政無線を整備し、小中学校や公園など区内に165か所の屋外放送塔を設置しています。
電話応答サービスの電話番号 <03-5943-7200>

電話応答サービスの電話番号 <03-5943-7200>

風水害関連情報を活用しましょう

区が提供する避難情報

- 避難準備情報 - 避難に時間がかかる方(要支援者等)は、避難を始めてください。
避難勧告 - 通常の避難ができる方は、決められている避難所等への避難を始めて下さい。
避難指示 - すでに避難して下さいます。避難中の方は、すぐに避難を完了して下さい。

「板橋区気象観測システム」

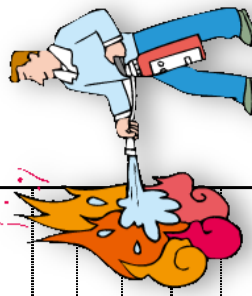
- 区では、雨量や水位等を、下記の区ホームページにて、常時提供しています。
気象庁が発表する気象警報や注意報と合わせて活用しましょう。

板橋区気象観測システム <http://www.tenkin.jp/itabashi/index1.html>

※大雨や水位の急激な上昇時には【防災・緊急情報メール配信サービス】によりメールで情報提供を行います。

各家庭での備えを進めましょう

- 家が転倒しないように固定する
建築物の耐震診断・耐震補強をする
寝室には家具を置かないか、寝床に向かって転倒しないようにする
玄関などの出入り口までは物を置かず避難できるようにする
ベランダの避難用の隔壁、避難ハッチ周りに物を置かない
家具の扉が揺れて開かないようにする。(耐震ラッチなど)
家具のガラス扉などは飛散防止フィルムを貼る
寝室に靴やスリッパ、軍手(ガラスが飛散した場合に必要)
ほうき、ちり取り(掃除機は停電時使えない)
感震ブレーカーの設置(地震による電気火災への対策)
消火器の設置場所と使い方の熟知



避難・救護

- 安否確認用ステッカー
ホイッスル(閉じ込め時に音を発するため)
災害伝言ダイヤルなど家族の連絡方法の確認
応急医薬品(絆創膏、消毒薬、傷薬、包帯、胃腸薬、鎮痛剤、解熱剤、目薬、持病のある人は常備薬など)
飲料水; 1人1日3リットルを最低3日分、7日分を推奨
水用携行タンク(飲料水の配給時に必要)
食料(レトルト、缶詰、インスタント食品、栄養補助食品、チョコレート等の菓子、最低3日分、7日分を推奨)
生活用水(飲料しない水); 風呂の汲置き、やかんやポットに水を入れておく
粉ミルク、離乳食(乳幼児がいる場合)、アレルギー対応食品
ガスカセットコンロ、予備のガスボンベ
ラップ(食器にかぶせて使えば洗わなくてよい)
紙皿、紙コップ、割り箸

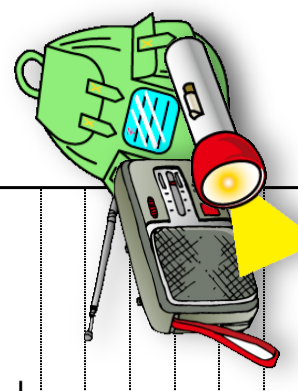


水や食料

- 簡易トイレ(便袋)
トイレトイレットペーパー(余分に備蓄)
ティッシュ(余分に備蓄)
懐中電灯、ランタン、マッチ、ライター
ラジオ
電池(余分に備蓄)
毛布
虫よけ用品
ビニールシート(敷物、雨よけ)
貴重品リスト
情報収集先リスト(自治体HP等)
防災マップ

避難生活用品

- ガムテープ
ドライシャンプー
使い捨てカイロ
マスク
衣類
生理用品
紙おむつ
雨具
新聞紙(防寒、燃料)
リュック(物資の持ち運び用)
動物の管理としつけ(身元表示、健康管理、ペット用品、一時預かり先の確保)



備前なもの

- ソーラーまたは手動充電器(防災カード(住所、氏名、連絡先、既往症、通院先、薬アレルギー等))
家庭用発電機
ヘルメット・工具類
蓄電池
公衆電話用10円硬貨